

昭和60年10月、「お弁当配達のふれあいを通じて、利用者からの相談にのりたい」と、民生児童委員のボランティアによる調理・配達で、給食サービスがスタートしました。

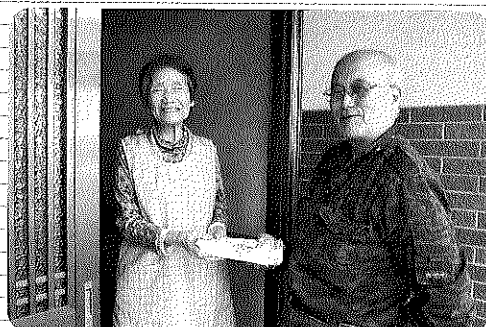
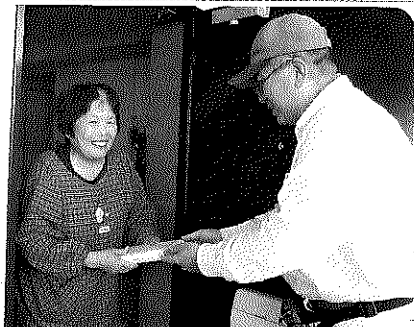
町の配食サービス(週4回・昼夜)が開始された時や、財源である共同募金A' 枠配分金が廃止になった時には、事業をやめることも検討しましたが、利用者からの強い要望もあり、今年度から利用料を上げて、安否確認のためにも継続しています。

献立を考え、お弁当の表紙作りから調理まで、民生児童委員の皆さんが3班に分かれ実施しています。

現在は40名の方が利用しており、出来上がったお弁当を配達ボランティアが自宅まで届けています。



開始から三十年 給食サービス事業



「お弁当の量もちょうど良く、煮物が美味しいです!おはぎの時には、仏壇にお供えしてから頂いています」と語ってくれた貴船区の藤田さん。

弥栄区は、橋本区長が配っています。「困っていることを相談すると、直ぐに動いてくれて助かっています!と、笑顔で川原さんが答えてくれました。

これからも...この活動が継続できることを願って

民生児童委員協議会 会長 原口 孝子

私たちの給食の活動が、30年を迎えたと聞き、身の引き締まる思いです。事業を計画して下さる社会福祉協議会。お弁当を作る民生児童委員。そのお弁当を配達して頂く、ボランティアの方。そして、そのお弁当を食べて下さる方。

その方たち全員が健康で続く活動です。これからも笑顔で続けたいと思います。



いつもお弁当が楽しみです

笹尾二区 鈴木 サエ子

お弁当は、高齢者には丁度良いうす味で、私は大好きです。ご飯がおいしい、おかずはプロ級です。

年をとると炊事が苦手になり、三種類も作ると疲れ果ててしまいます。そして、手抜き料理が多いです。それでも出来合いの料理はあまり買いません。少し高くなっても良いです。だから、月三回の弁当を増やして頂けたらと思っています。

この前のおはぎとても美味しかった。昔は楽しみながら自分で作っていましたが...

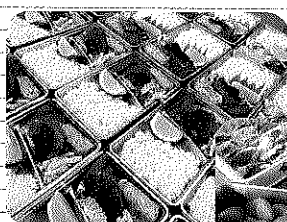
ご飯...良いお米を買っておられるんですね。とても美味しいです。

ヘルシーハンバーグ...味も良く、とても美味しかった。

マカロニサラダ...私はあまり作らないので、久しぶりに美味しいものを頂きました。

煮物...良い味でした。

夕飯を待たずにすぐに頂きます。料理を作ってください皆様方に心から感謝致しております。ありがとうございます。



安否確認などが
必要な高齢者や
障がい者の方が対象です

